



● 評価

富士山を背景とした景観を重視し、橋梁高欄や歩道舗装などの色調が整えられている。照明灯や歩道舗装、4体の彫刻の設置など、デザインが優れており、潤いのある空間となっている。

▶ 歩道部分に設置された彫刻



◀ 色調の整えられた高欄部分

● 概要

- 施主：富士市
- 設計者：ジャパンコンサルタント(株)
- 施工者：上部工・日本鋼管(株)、下部工・(株)石井組
- 完成年月：昭和59年8月
- 構造：網床板単弦ローゼ橋
- 延長：50.8m
- 幅員：34.5m
- 特徴：市の中央に位置し、全国的にもめずらしい単弦ローゼ橋である。富士山を背景とした修景を重視し、歩道舗装、彫刻、ベンチ等が設置されている。また、隣接する中央公園の緑とも調和が図られ市民の憩いの場となっている。